

会社概要

東レグループは、5つの事業セグメントを世界26の国や地域で展開し、「Innovation by Chemistry」をコーポレートスローガンとして、先端材料で世界のトップ企業を目指しています。当社は、その「素材」さらには「製品」を作る「設備(プラント)」「機器」に関する「トータルエンジニアリング」を旗印として掲げ、東レグループでの経験をベースに、「保全」も含めた高度な技術・技能を提供しています。

会社概要

関西ティーイーケー株式会社(2019年3月末現在)

設 立 1973年9月

資 本 金 80百万円

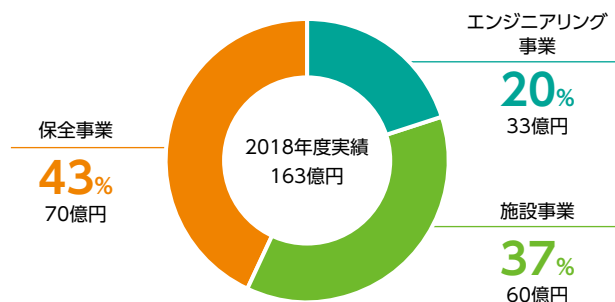
社 員 数 442人

業績(2018年度)

売 上 高 163億円

営 業 利 益 740百万円

事業別売上高の構成

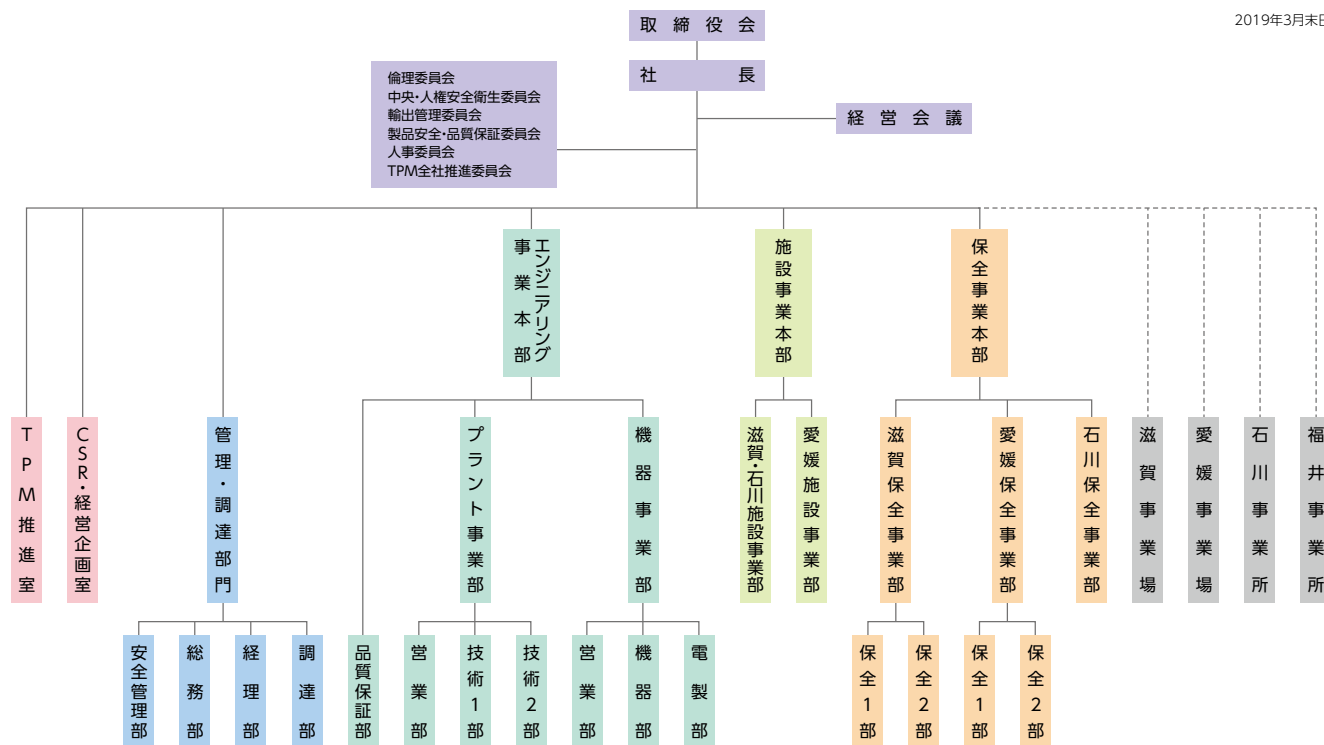


事業拠点

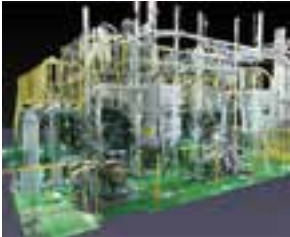


組織

2019年3月末日



事業概要

エンジニアリング事業本部		施設事業本部	保全事業本部
プラント事業部	機器事業部		
プラント事業部は、東レ(株)の工場のプラント建設で培ってきた経験・ノウハウをベースとし、東レグループ外のお客様に対して、ケミカル分野を中心とした新規プラント建設工事や既設プラントの改造・リニューアル工事を事業の柱としたエンジニアリング事業を展開しています。 2017年度からスタートしている中期経営課題では、ライフイノベーション(LI)分野とグリーンイノベーション(GR)分野での事業拡大を推進していくことを計画し、2018年度では特にLI分野の事業拡大に注力しました。 LI分野では、医薬品・化粧品原料製造プラント、GR分野では、太陽光発電設備などが主力商品で、お客様ニーズをしっかりと反映した最適設計から、機器の製作・調達、現地建設工事、試運転業務までの一貫したエンジニアリング業務を行い、お客様には高い満足を得ていただいております。 また、次のことを事業部の基本理念として事業展開を行っています。 ●安全な業務遂行と安全な設計 ●関連法令・規格基準とお客様基準・ルールの完全遵守 ●高い品質目標とその達成 ●厳重な工程管理と最短納期の達成  手動生産を自動化 生産性、操作性、メンテナンス性を考慮した配管設計  隣接したプラントを稼働させながら反応釜を増設した事例  太陽光発電設備(屋根置き) 490kw  太陽光発電設備(屋根置き) 500Kw	機器事業部では、高機能フィルム(液晶パネル、電子機器用フィルム、包装用フィルムなど)製造装置用の「口金」や、LiB(リチウムイオン電池)製造用塗工設備に使用する「スリットダイ」などの大型精密機械加工品を、5面加工機、5軸加工機などの工作機械を駆使し製作する事業と、各種化学プラント・環境プラントなどを運転制御する動力盤・制御盤・操作盤を設計・製作する事業のマンユファクチュアリング事業を展開しています お客様のご要望を実現するため、当社が保有する技術と東レ(株)・東レエンジニアリング(株)が培った技術を融合・進化させ、徹底した「ものづくり」機能の強化・向上を進めながら、お客様に種々のご提案を行い、お客様の生産性の向上・製品品質向上に貢献しています。 今後さらに精密機械加工技術を練磨・向上させ、より高品質・高精度の製品をご提供するとともに、最新のPLC、タッチパネルの活用や、最適自動制御システムのご提案など、ハード・ソフトの両面でお客様に貢献していきます。 機器部  スリットダイ  【使用機器】5面加工機  【使用機器】横中ぐり盤  【使用機器】5軸加工機 電製部  制御盤組立工場  自動機用制御盤	東レグループで培った安全最優先の思想を取り込んだ技術を活かし、設備構想段階から参画し、機械・電気・計測工事の設計・機材調達・施工管理・試運転業務まで一貫して遂行しています。 設計業務では業務効率化へ向けて3DCAD活用を推進し、現場工事においては迅速な設備立ち上げに向けて、お客様や施工業者との連携を密にした確実な工程管理と安全最優先の施工を行います。 また、東レグループの国内だけでなく海外工場(アメリカ・中国・韓国・マレーシアなど)の新規設備設置・増設工事のテクニカルアドバイザーとしての支援業務など、グローバルな業務展開をしています。 反応、精製、重合などのケミカルプラント、中間工程の熔融製糸/製膜設備、最終工程の自動組立/製品処理ラインおよび各工程をつなぐマテリアルハンドリングなど、東レ(株)の生産設備で培った長年の経験と実績および豊富な施工ノウハウを有しており、この強みを発揮します。また、製造工程へのエネルギー供給設備の施工経験を踏まえ、省エネ・省コストも総合的に提案します。 東レ(株)の生産現場で鍛え上げた設計施工力により、安全安心の工事で作業性と保全性に優れた設備を提供しています。  【UF膜処理設備】  【3Dスキャナー点群データ軽量化】点群処理画像  【3Dスキャナー点群データ軽量化】平面モデリング+デフォルト(ブルー)	東レ(株)滋賀事業場・瀬田工場・愛媛工場・石川工場における製造設備・動力設備のニーズに基づく効果的な設備保全技術を提供しています。東レ(株)と一体となり設備保全業務を推進し、そこで培った技術を蓄積し、設備保全の質向上、進化を継続させ製造設備の生産性向上に貢献しています。主な業務は以下の通りです。 ●生産設備・機器類の点検・整備・修理 ●法定点検と検査、それにとりまなう整備・補修 ●測定装置の校正、性能維持 ●振動診断・油分析診断・モーター/インバータ診断 ●受配電設備、用役設備の維持管理など 24時間体制での突発トラブル対応はもとより、トラブルを未然に防ぐため、設備診断・保守点検強化、ICT*活用による診断技術の開発などで予知予防保全を推進し、工場の工程安定化を実現し生産部署からの信頼を得ています。 また、東レ(株)がグローバルに事業展開する海外生産工場の保全支援も積極的に実施しています。 ※ICT: Information and Communication Technology (情報通信技術) 点検計画を作成・実行し、不具合の予兆や原因を調査します  定期検査と整備  月次・年次点検 若手の技術力向上と作業者の技能向上を目指した教育訓練を行っています  保全ノウハウ勉強会  フランジ締結技能トレーニング